

令和3年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	⑤	学校名	奈良西養護学校
----	---	-----	---------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	「地域と共にある学校づくり」 ～ここにあってよかった奈良西養護学校～
教育課程上の位置付け・ 目標又は活動のねらい	総合的な学習の時間に位置づけて、生活・合科・しごとの授業で実施。 地域ボランティアとの協働作業をしたり、地域の幼稚園、保育園、介護老人施設との交流を行ったりする。
連携・協働相手	富雄第三中学校区地域教育協議会、富雄第三幼稚園、藍咲学園、介護老人保健施設アンジェロ、近畿大学農学部
地域と共有している 目標・課題等	・地域ボランティアを活用して、協働作業を進める。 ・地域の各施設との交流を図る。
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
<p>○3年「合科」の授業を通して、地域の保育園、幼稚園との交流 手遊びや桃太郎の話をもとにしてリモートでの交流をした。</p> <p>○2年「学年活動」の中で、地域の介護老人保健施設の方々との交流 リモートを活用して自己紹介をしたり、各クラスからの発表（楽器演奏やダンス等）を行ったりして交流をした。</p> <p>○しごと「農場班」での地域の大学との協働作業 近大農法についての説明を大学の先生から直接聞いたり、学生と一緒に農作業をしたりした。</p>	

2. 事業の成果と課題

<p>3年「合科」の取組では、桃太郎の話をもとに流行のアニメ風のアレンジした寸劇にすることで生徒が興味をもって取り組むことができた。また、保育園、幼稚園への発表の際には、意欲的に活動することができ園児達にも喜んでもらうことができた。後日、保育園の園児が運動場へ散歩に来たときには、出迎えてお礼の手紙を受け取ることでより交流を重ねることができた。</p> <p>2年の学年活動では、リモートを通して施設の方々と同じ時間を共有することができた。しごと「農場班」では、近大農法について直接話しを聞いたり同年代に近い学生と一緒に活動したりすることができた。</p> <p>これらの交流活動等、地域とのかかわりをどのようにして継続していくかは今後の課題である。</p>



介護老人保健施設との交流



保育園との交流